

令和6年度事業報告

総合保健センターの外壁工事、乳がん検診車の更新、HPV検査機器の導入、AIによる読影支援システムの導入、PFAS検査機器の自動化等、建物・機器整備を行い体制強化に力を入れることができた。

健診事業は、協会けんぽの生活習慣病予防健診の増加、胃内視鏡検査の希望者増、子宮がん検診の個別検診扱い等の施設健診の充実により事業収入は増加した。また、検査事業も、環境事業は、PFAS検査等の増加により事業収入は増加となった。但し、地域健診では過疎化・高齢化の影響等により受診率が減少した。併せて、学校検診では、学校単位・地区単位の入札が多く安価な検査の受託は増えたが、胸部検診・心電図検査等の実績は減少した。

組織的には、健康経営優良法人2025の認証を受け、職員の健康保持・増進を基本に、働きやすい職場環境の提供・維持を課題と考え、継続的に取り組む基礎を構築した。

1 公衆衛生に関する知識の普及・啓発事業

健(検)診・検査の必要性を広め、受診率等の拡大につなげるため、以下の普及啓発事業を行った。

(1) 機関誌「みんなの健康」等の発行

- ア 機関誌「みんなの健康」：6/1、9/1、12/1、3/1の 計 4回
(内容：健康づくり、環境検査、その他)
- イ 事業団だより：毎月1日 計 12回

(2) 小・中学生の職場学習体験等

- ア 中学校：「ワクワクたかくさ」6月25日～28日（高草中学校）
- イ 中学校：環境教室「水をきれいにしてみよう」1月27日（鹿野学園）
〃 2月14日（高草中学校）

(3) 各種大会等の開催

- ア 鳥取県がん征圧大会（9月10日 米子市開催）入場者数：約170人
令和6年度がん征圧スローガン
『がん検診 あなたの暮らしの 習慣に』（公益財団法人日本対がん協会）
特別講演
『ここまで進んだ肺がん診療～難治がんを征圧して健康寿命を延伸させよう～』
講師 鳥取県保健事業団参与西部健康管理センター
松江赤十字病院呼吸器外科/低侵襲手術センター長
鳥取大学名誉教授
中村 廣繁 先生

(4) がん会員募集・複十字シール募金運動

- ア がん会員募集 毎年9月 募金額：270,000円
イ 複十字シール募金 毎年8月～12月 募金額：564,285円
9月24日～30日(結核・呼吸器感染症予防週間)
キャンペーン:9月24日(県内3カ所)

(5) その他

ア 企業・市町村からの講演、指導依頼への対応

(ア) 医師等の講演

- ・ 11月15日、12月20日 鳥取県立倉吉総合看護専門学校
『疾病と治療Ⅱ(血液・造血器)』

(イ) 保健師、管理栄養士の講演等

- ・ 4月9日 鳥取卸センター (鳥取市)
『令和6年度の健診について、動脈硬化度測定』
- ・ 4月11日 明德地区女性の会 (鳥取市)
『令和6年度の健診について、動脈硬化度測定』
- ・ 6月25日 左官組合 (鳥取市)
『たばこの害について』
- ・ 9月20日 鳥取県労働基準協会東部支部 (鳥取市)
『職場の健康づくり～健康診断結果の見方、活かし方～』
- ・ 11月13日 田中工業株式会社 (鳥取市)
『飲み物から考える！体のあれこれ』
- ・ 1月27日 鳥取県警察 (鳥取市)
『生活習慣病予防は食習慣から』
- ・ 3月21日 令和6年度 鳥取県健康を守る婦人の会全体研修会 (鳥取市)
『鳥取県内の結核感染者と治療について』
講師：鳥取県福祉保健部 感染症対策センター 保健師 谷長 智華 氏

(ウ) 令和7年度特定健診・がん検診等に係る各種検診業務打合せ

- ・ 1月8日 WEB開催
 - a 『令和7年度 各種報告事項等について』
 - b 『鳥取県保健事業団におけるPSA検査による前立腺がん発見の現状』
 - c 『AIによる胸部X線診断と検診(健診)への活用』

(エ) 令和6年度 鳥取県市町村等水道事業担当者連絡会

- ・ 1月31日 WEB開催
『PFASに関する国の動向』

(オ) 環境部門講師派遣

- a 「酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習」 鳥取県労働基準協会
4月4～6日、11月2・5・6日(倉吉市)
- b 「中海環境について考える」
中海環境フェア及び海と日本 PROJECT 8月24・25日(境港市)
- c 「浄化槽設置者講習会」 鳥取県浄化槽協会 9月11日 鳥取市下水道部(鳥取市)
- d 「鳥取県浄化槽管理士研修」 鳥取県浄化槽協会 11月22日(倉吉市)

イ ピンクリボン運動等の活動へ参加

- (ア) 春の鳥取砂丘一斉清掃:4月14日(鳥取市:岩戸海岸)
- (イ) 目指せ、ごみゼロ 新伯耆国クリーン大作戦 5月18日(米子市:皆生海岸)
- (ウ) 世界禁煙デーin 米子:6月2日
- (エ) 「がん検診啓発イベント」 パネル展:8月30日～9月17日(鳥取市:丸由百貨店)
- (オ) 令和6年度移動式ホールボディカウンタ車測定機器操作講習会:8月6日
- (カ) ねんりんピック鳥取ボランティア:8月19～22日(のべ52名参加)
- (キ) 原子力災害医療活動訓練:8月27日(三朝総合スポーツセンター)
- (ク) 鳥取市民健康ひろば:9月1日(鳥取市) ※台風中止
- (ケ) 山陰海岸ジオパーク一斉清掃:10月6日(鳥取市:岩戸海岸)
- (コ) 鳥取市民健康ひろば:9月1日(鳥取市) ※台風中止
- (サ) 令和6年国民健康・栄養調査協力(11月4地区)

ウ その他実習受入れ

(ア) 医療系各種学校

- ・ 鳥取県立看護専門学校 地域・在宅看護論実習 I
「保健師業務について(看護実習)」 7月24日
- ・ 鳥取大学医学部保健学科基礎看護学講座
ヘルスプロモーション実習 6月5日、6月12日

(イ) 医師卒後臨床研修

健診現場研修、保健指導・啓発活動等

- ・ 米子保健所 11月12日
- ・ 鳥取市保健所 6月20日
- ・ 倉吉保健所 1月9日、2月13日

(ウ) その他

令和6年度インターンシップ 9月3日～9月6日(環境大学生)

2 公衆衛生に関する必要な調査・研究事業

(1) 関係役職員が、各種専門委員会の委員として、県民の健康維持増進のための施策に参画し、鳥取県健康対策協議会へデータ提供等を行い、疾病予防へつなげた。

胃がん対策専門委員会、子宮がん対策専門委員会、肺がん対策専門委員会、乳がん対策専門委員会、大腸がん対策専門委員会、肝臓がん対策専門委員会、若年者心臓検診対策専門委員会、公衆衛生活動対策専門委員会、生活習慣病対策専門委員会に関係職員が委員として活動した。

(2) 検査結果の利活用

(ア) 予防医学事業中央会 第58回技術研究会・技術運営会議：京都府

(イ) 令和5年度健診結果(一次・二次)を、各市町村へ性年齢階層別に集計し提供した。

(ウ) 水道水質検査結果を、過去データを取りまとめて各水道事業体へ提供した。

(3) 研修等

職員の技術等のレベルアップのため以下の研修を行った。

ア 専門研修

医師・放射線・臨床検査・水質・環境測定等に係る専門知識の習得及び技術の向上を図るため、中央団体が実施する研修会へ派遣した。(61研修会 延べ93名)

(日本対がん協会・予防医学事業中央会・結核予防会・全国労働衛生団体連合会・中央労働災害防止協会・全国食品衛生協会等に派遣)

【詳細実績抜粋】(上部団体主催 61研修会の内32対面実施)

4/19~21	第76回日本産科婦人科学会学術講演会(神奈川)
4/20~22	日本小児科学会学術集会(福岡)
5/22~24	第97回日本産業衛生学会(広島)
5/28~30	第二種作業環境測定士登録講習(大阪)
6/8・9	第65回日本臨床細胞学会総会春期大会(大阪)
6/13・14	一般社団法人全国給水衛生検査協会西日本 総会等(鹿児島)
7/11	2024年度全国支部事務局長会議(対がん：東京)
7/19	第6回対がんセミナー(対がん：WEB)
7/18	令和6年度第1回全国運営会議(予防医学；東京)
・	
・	
2/19・20	第58回全国予防医学技術研究会(予防医学：京都)
2/27・28	令和6年度全国業務研修会(予防医学：福井)
3/5	令和6年度保健指導研修会(予防医学：東京)
3/7	第89回日本循環器学会学術集会(WEB)
3/7~9	クリプトスポリジウム検査実務者研修会(給衛協：広島)
3/11	第45回保健師・看護師研修会(対がん：WEB)
3/12~14	令和6年度診療放射線技師研修会(対がん・結核：WEB)
3/13	診療放射線技師協議会総会(結核：WEB)
3/26	事務連絡会議及び事業協議会研修会(結核：東京)

【県内実施】

実施なし

※その他県内・外専門研修等 54研修会 延べ101名

イ 一般研修・・・年2回開催

【8月16日(鳥取・倉吉・米子)】・・・全職員参加(各所TV会議システム利用:複数回)

・全職員対象に、安全衛生、個人情報保護対策、リスクマネジメント対策、人権意識等のレベルアップを図る職員研修

(ア) 安全衛生教育

『安全衛生委員会からのお知らせ』

・・・健康経営優良法人、ハラスメント等について

(イ) リスクマネジメント教育 (15分程度)

『ミス・トラブルが発生したときにどう行動すべきか』

(ウ) 個人情報教育 (15分程度)

『インターネット等を介した悪意ある攻撃について』

(エ) 接遇研修 (DVD視聴)

『電話対応マナー』(36分)

(オ) 交通安全 (DVD視聴)

『【ながらスマホ】の危険性に迫る～一生の後悔を生まないために～』(23分)

『してはいけない!危険な運転行為～「あおり運転」「ながら運転」～』(21分)

『見落とすな!路上の危険・心の危険～従業員の交通事故と企業リスク～』(30分)

『【ながらスマホ】の危険性に迫る』(30分)

(カ) 人権研修 (DVD視聴)

『ハラスメントの裏に潜む 無意識の偏見』(24分)

『誰ひとり取り残さないための職場の人権シリーズ②

心をつなぐ、はじめの一步』(26分)

『職場の日常から考えるパワーハラスメント』(28分)

『アンコンシャス・バイアスをなくそう』(33分)

【3月28日(鳥取・倉吉・米子)】・・・全職員参加(各所TV会議システム利用:複数回)

・全職員対象に、安全衛生、個人情報保護対策、リスクマネジメント対策、人権意識等のレベルアップを図る職員研修

(ア) 安全衛生教育

『安全衛生委員会からのお知らせ』

・・・ストレスチェック、健康経営等について

(イ) リスクマネジメント教育

『再発防止のための報告の重要性』(15分程度)

(ウ) 個人情報教育

『個人情報の漏洩を防ぐために必要なこと』(20分程度)

(エ) 接遇研修

『コミュニケーションギャップについて考えてみよう』(20分程度)

(オ) 交通安全

『職員の事故・違反状況と事故発生時の対応について』(15分程度)

(カ) 人権研修 (DVD視聴)

『言葉があるから… 無自覚の差別[マイクロアグレッション]』(31分)

『シン・職場のハラスメント パワーハラスメント編』(21分)

『心理的安全な職場をめざして』(30分)

ウ 健診技術向上のための健診従事者研修 3月28日実施 TV会議システム利用

【内容】 有機溶剤健康診断について等 13項目

・その他 6月12日～3月27日 計16回 各項目別従事者研修会等

4月12日～3月28日 計24回 ISO9001品質会議等

エ 個人情報、情報セキュリティに関する講習

各課別実施 年2回 8月16日ほか、3月28日ほか 全職員対象

オ 中央団体が主催する管理職研修会等へ参加

(ア) 令和6年度がん征圧全国大会(9月12・13日 埼玉県)

(イ) 第69回予防医学事業推進全国大会(11月21・22日 長崎県)

(ウ) 第76回結核予防全国大会(2月5日 岩手県)

その他

・日本対がん協会全国事務局長会議(7月11日 東京都)

・予防医学事業中央会全国運営会議(7月18日 東京都、11月21日 長崎県)

・令和6年度結核予防会全国支部事務局長研修会並びに事務連絡会議と、

令和6年度結核予防会事業協議会総会・研修会(3月26日 東京都)

3 疾病予防のための健(検)診・検査及び生活環境に関する検査事業の実績について

地域の過疎化、健診対象者の高齢化、学校検診・職域健診や水質検査事業での他機関参入もあり、厳しい状況が続いている。

(1) 健診事業について

【各がん検診事業】

地域健診は、過疎化・受診者が高齢化等の影響もあり、年々減少している。特に、大腸がん検診の中部地区は実施方法の変更もあり大幅に減少した。

【総合検診事業】

職域健診は、協会けんぽの生活習慣病予防健診の増加と、希望者の多い内視鏡検査により、件数・収入が増加した。但し、県外健診機関の参入もあり一部実施が減少した。

(2) 検査事業について

児童・生徒の減少と入札により、安価な尿検査は大きく増加したが、胸部X線検査・心電図検査は減少したため、臨床検査事業として件数は増加したが、収入は微増となった。

(3) 生活環境に関する検査事業について

水道法第20条検査の西部地区分の検査は減少したが、東部・中部のPFAS検査依頼の増加により、件数・収入が増加した。